

平成18年8月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月13日

上場会社名 株式会社ファーストリテイリング

(コード番号: 9983 東証第1部)

(URL <http://www.fastretailing.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役会長兼社長

氏名 柳井 正

問合せ先責任者 役職名 取締役

氏名 松下 正 TEL: (03)6272-0050

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 その他影響額が僅少なものについて、一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 連結(新規)7社 持分法(新規)1社

2. 平成18年8月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年9月1日～平成18年5月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年8月期第3四半期	346,125	(17.4)	62,420	(25.9)	64,150	(25.4)	35,722	(31.8)
17年8月期第3四半期	294,800	(9.2)	49,590	(△13.7)	51,173	(△11.6)	27,102	(△4.3)
(参考) 17年8月期	383,973	—	56,692	—	58,607	—	33,884	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年8月期第3四半期	351	11	350	99
17年8月期第3四半期	266	46	—	—
(参考) 17年8月期	331	99	—	—

(注) 1. 期中平均株式数 18年8月期第3四半期 101,741,948株 17年8月期第3四半期 101,715,446株
 17年8月期 101,715,352株

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年3月1日～平成18年5月31日)におけるわが国の経済は、高止まりしている原油高や、欧米及び新興国市場の株価下落を背景とした不安定な株式相場などへの懸念はあるものの、堅調な設備投資や内需増加により企業収益は継続的な改善傾向にあり、また、所得の増加に伴う消費者マインドの好転により、個人消費指標は緩やかながら安定した回復を示し始めています。

当グループが属する衣料小売業界におきましては、平年を下回る低気温が継続するなど、期を通して天候不順の影響を受け、初夏や夏物衣料販売には厳しい環境となりました。また、国内外の同業他社との競争環境も益々激しさを増しており、成長に向けた経営の舵取りは難しい状況にあります。

このような中で当グループは、昨年11月に移行した持株会社体制のもと、2010年における売上高1兆円、経常利益1,500億円の目標達成に向けて、①再ベンチャー化、②グローバル化、③グループ化をキーワードに、革新的かつ継続的な事業構造改革を推進しております。

グループの中核ビジネスである国内ユニクロ事業におきましては、ウィメンズインナー専門店「BODY by UNIQLO」、キッズ・ベビー専門店「ユニクロキッズ」などの新業態も含めた出店を引き続き積極的に進めるとともに、デザイン性や素材・品質を高めた商品の販売や、「チノ&カーゴ」など各種キャンペーンの実施により、売上増に努めました。また、春物商品の在庫コントロールの精緻化や、費用対効果を重視した経費管理の強化による利益水準の向上を目指しました。本年6月には、世界有数の素材メーカーである東レ株式会社との間で新商品、新素材の企画・開発における戦略的提携関係を築くなど、商品開発力の更なる強化も進めております。

海外ユニクロ事業では、事業基盤の一層の強化を図るため、英国事業における店舗リニューアルや韓国事業においてソウル圏以外の地方都市出店を積極的に進めたほか、米国事業では、ニューヨーク、ソーホー地区において、ユニクロ史上最大の1,000坪の売場面積をもつグローバル旗艦店を今秋に出店すべく準備を始めております。なお、中国事業においては、上海地区店舗は好調に事業展開しているものの、昨年秋に出店した北京2店舗については売上不振のため、本年5月までに閉店しております。

また、新規事業におきましては、本年3月に、ユニクロより低価格の新たなカジュアル衣料品ブランドを展開するため株式会社ジーユーを設立したほか、4月には婦人服専門店を展開する株式会社キャビンの株式を取得するとともに、国内における婦人服開発・販売の更なる強化のため、同社と包括的な業務提携契約を締結しました。6月には、昨年5月に経営権を取得した、フレンチカジュアルブランド「コントワー・デ・コトニエ」を展開するネルソンフィナンス社の株式を追加取得し、実質完全子会社化しました。同社は、フランス国内において、引き続き増収基調を維持しておりますが、今後は、スペイン、ベルギー、イタリアなど欧州各国での出店を加速していく予定です。なお、昨年3月に経営権を取得した靴のワンゾーン事業については、事業基盤の強化や収益改善に向けて、「店舗オペレーションの標準化」、「店舗外装のリニューアル」、「本社一括仕入（セントラルバイイング）への移行」などの諸施策を実行しております。

一方、レディースアパレルブランドを展開していた株式会社ナショナルスタンダードにつきましては、事業拡大の目途がたたないことから、同社の解散を本年3月に決議致しました。引き続き、将来も含めた各事業の効率性、成長性、安全性を慎重かつ厳正に検証・評価していくことにより、グループ事業ポートフォリオの最適化ならびに事業価値の最大化を図ってまいります。

なお、社会貢献・環境活動の一環として、瀬戸内オリーブ基金の募金支援活動や不要となったフリースのリサイクル活動を継続的に行うとともに、本年5月にはジャワ島中部地震の被災地に、日本赤十字社を通じての寄付、ならびにNPOを通じて衣料品の寄贈を行いました。

以上のような状況のもと、当第3四半期の連結業績につきましては、売上高3,461億2千万円、経常利益641億5千万円、四半期純利益357億2千万円と、前年同期に比して増収増益となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年8月期第3四半期	324,278	206,396	63.7	2,027	41
17年8月期第3四半期	251,023	174,415	69.5	1,714	74
(参考) 17年8月期	272,846	182,349	66.8	1,791	61

(注) 期末発行済株式数 18年8月期第3四半期 101,803,052株 17年8月期第3四半期 101,715,335株
17年8月期 101,715,010株

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年8月期第3四半期	44,584	△18,349	△7,667	141,394
17年8月期第3四半期	△1,490	△11,907	△14,678	107,850
(参考) 17年8月期	15,398	△16,823	△14,854	121,061

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

①財政状態の変動状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ51,431百万円増加しました。主に、現金及び預金の増加29,661百万円、株式会社キャビンへの出資等による関係会社株式の増加8,427百万円、新規連結会社の増加による資産の増加13,206百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ、20,332百万円増加しました。
- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益63,177百万円、法人税等の支払額24,259百万円、売上債権の増加額7,236百万円、仕入債務の増加額6,879百万円などにより、44,584百万円となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社への出資による支出9,492百万円、新規連結子会社取得による支出7,763百万円などにより、△18,349百万円となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額13,162百万円、長期借入金の借入による収入6,788百万円などにより、△7,667百万円となりました。

○添付資料

四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、商品部門別売上

以上

[参考]

平成18年8月期の連結業績予想（平成17年9月1日～平成18年8月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 444,900	百万円 72,300	百万円 40,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 392円92銭

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

1. 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年8月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年8月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年8月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	104,420		63,073		41,346	65.6	74,759	
2. 受取手形及び売掛金	12,772		7,404		5,367	72.5	4,472	
3. 有価証券	37,047		44,776		△7,729	△17.3	46,302	
4. たな卸資産	39,196		36,734		2,461	6.7	33,594	
5. 為替予約	12,781		—		12,781	—	11,791	
6. 為替予約繰延ヘッジ損失	—		1,416		△1,416	△100.0	—	
7. その他	9,068		9,867		△799	△8.1	9,140	
8. 貸倒引当金	△74		△13		△61	452.6	△9	
流動資産合計	215,211	66.4	163,258	65.0	51,952	31.8	180,051	66.0
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	15,994		12,580		3,414	27.1	12,356	
(2) その他	6,950		5,806		1,144	19.7	6,320	
有形固定資産合計	22,945	7.1	18,386	7.3	4,558	24.8	18,676	6.8
2. 無形固定資産	24,462	7.5	15,585	6.2	8,876	57.0	17,153	6.3
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券及び 出資金	16,601		10,915		5,685	52.1	14,853	
(2) 敷金・保証金	24,692		23,941		750	3.1	22,587	
(3) 建設協力金	20,589		19,653		936	4.8	19,775	
(4) その他	988		1,070		△82	△7.7	1,025	
(5) 貸倒引当金	△1,211		△1,788		577	△32.3	△1,276	
投資その他の資産合計	61,659	19.0	53,791	21.5	7,868	14.6	56,965	20.9
固定資産合計	109,067	33.6	87,764	35.0	21,303	24.3	92,795	34.0
資産合計	324,278	100.0	251,023	100.0	73,255	29.2	272,846	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年8月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年8月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年8月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金	42,975		33,371		9,604	28.8	33,718	
2. 未払法人税等	15,581		8,403		7,178	85.4	12,213	
3. 為替予約繰延ヘッジ利益	12,781		—		12,781	—	11,791	
4. 為替予約	—		1,416		△1,416	△100.0	—	
5. その他	21,038		16,575		4,463	26.9	16,491	
流動負債合計	92,377	28.5	59,766	23.8	32,611	54.6	74,213	27.2
II 固定負債								
1. 長期借入金	11,815		6,106		5,709	93.5	4,945	
2. その他	6,105		5,690		415	7.3	6,191	
固定負債合計	17,921	5.5	11,796	4.7	6,124	51.9	11,137	4.1
負債合計	110,299	34.0	71,563	28.5	38,736	54.1	85,350	31.3
(少数株主持分)								
少数株主持分	7,583	2.3	5,044	2.0	2,539	50.3	5,146	1.9
(資本の部)								
I 資本金	10,273	3.2	10,273	4.1	—	—	10,273	3.8
II 資本剰余金	4,849	1.5	4,579	1.8	270	5.9	4,579	1.7
III 利益剰余金	206,420	63.7	177,511	70.7	28,908	16.3	184,293	67.5
IV その他有価証券 評価差額金	169	0.1	△1,691	△0.6	1,860	—	△676	△0.3
V 為替換算調整勘定	401	0.1	△219	△0.1	620	—	△80	△0.0
VI 自己株式	△15,718	△4.9	△16,038	△6.4	319	△2.0	△16,040	△5.9
資本合計	206,396	63.7	174,415	69.5	31,980	18.3	182,349	66.8
負債・少数株主持分 及び資本合計	324,278	100.0	251,023	100.0	73,255	29.2	272,846	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年8月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年8月期 第3四半期)		増 減		(参 考) 平成17年8月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	346,125	100.0	294,800	100.0	51,324	17.4	383,973	100.0
II 売上原価	180,998	52.3	161,988	54.9	19,009	11.7	213,682	55.7
売上総利益	165,126	47.7	132,811	45.1	32,315	24.3	170,290	44.3
III 販売費及び一般管理費	102,706	29.7	83,220	28.2	19,485	23.4	113,598	29.6
営業利益	62,420	18.0	49,590	16.9	12,829	25.9	56,692	14.7
IV 営業外収益	2,659	0.8	2,125	0.7	534	25.1	2,729	0.7
V 営業外費用	928	0.3	542	0.2	386	71.2	814	0.2
経常利益	64,150	18.5	51,173	17.4	12,977	25.4	58,607	15.2
VI 特別利益	378	0.1	2,888	1.0	△2,509	△86.9	6,040	1.6
VII 特別損失	1,351	0.4	6,074	2.1	△4,722	△77.7	6,631	1.7
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	63,177	18.2	47,987	16.3	15,190	31.7	58,016	15.1
法人税、住民税及び事業税	25,992	7.5	20,884	7.1	5,107	24.5	24,058	6.3
少数株主利益	1,462	0.4	—	—	1,462	—	73	0.0
四半期(当期) 純利益	35,722	10.3	27,102	9.2	8,620	31.8	33,884	8.8

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 商品部門別売上

(単位：百万円、%)

部門	当四半期 (平成18年8月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年8月期 第3四半期)		(参考) 平成17年8月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
		%		%		%
メンズ	120,411	34.8	118,250	40.1	151,173	39.3
ウィメンズ	97,367	28.1	90,363	30.7	112,484	29.3
キッズ・ベビー	18,792	5.4	18,323	6.2	22,250	5.8
インナー	49,167	14.2	42,668	14.5	57,453	15.0
グッズ・その他	14,803	4.3	12,136	4.1	15,873	4.1
商品売上計	300,541	86.8	281,742	95.6	359,236	93.5
F C 関連収入・補正費売上高	6,044	1.8	4,515	1.5	6,069	1.6
国内ユニクロ事業合計	306,585	88.6	286,258	97.1	365,305	95.1
海外ユニクロ事業	6,553	1.9	2,350	0.8	3,078	0.8
ユニクロ事業合計	313,139	90.5	288,608	97.9	368,384	95.9
ワンゾーン事業	15,975	4.6	5,675	1.9	12,227	3.2
C D C 事業	12,311	3.6	—	—	2,642	0.7
P V 事業	2,991	0.9	—	—	—	—
その他衣料品関連事業	1,190	0.3	515	0.2	719	0.2
その他事業（賃貸事業等）	517	0.1	—	—	—	—
合計	346,125	100.0	294,800	100.0	383,973	100.0

(注) 1. 当第1四半期より、部門の区分方法を変更しております。なお、前年同四半期及び平成17年8月期は、変更後の区分に組替えております。

2. F C 関連収入とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、フランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ（補正）の加工賃及び刺繍プリントによる収入であります。
3. ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
4. ワンゾーン事業とは、靴小売事業であります。
5. C D C 事業とは、「COMPTOIR DES COTONNIERS（コントワー・デ・コトニエ）」ブランドの国内外における衣料品販売事業であります。
6. P V 事業とは、主として「PRINCESSE tam.tam（プリンセス タム・タム）」ブランドの欧州における衣料品販売事業であります。
7. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。